

第20回 セラフィック株式会社

女性の悩みに寄り添い続けて

来年で創業40年を迎えるセラフィック株式会社。女性の悩みに寄り添いたいと会社を立ち上げ、商品を開発し続けてきた廣田雅子社長にお話をうかがいました。

女性の身体の悩みに自然療法のチカラを

お邪魔したのは東京・中目黒にある同社のコンセプトハウスであるサードウェイハウス。駅の近くながらも静かで、広い窓から差し込む日の光が暖かく気持ちの良い場所です。

お客さまと直接会って、話を聞いて、相談にのる場所として2年前にこのハウスをオープンしたとのこと。通信販売が中心のセラフィックの商品を手にとることができ、ラドン鉱石の低放射線効果により体を整えてくれる最先端のホルミシス・ラドンカプセルの設備もあります。

同社は、廣田社長ご自身が働いてきた経験からも、女性に寄り添いたい、女性が安心して働き続けられる社会を実現したいという思いと、その頃知った遠赤外線の魅力を広く伝えていきたいという思いから始まった会社です。

年齢と共に移ろう女性の体と心の健



経営だけでなく、自らも商品開発に取り組む廣田雅子社長。取引先を始め周りのみなさんのおかげで続けてこられたと語る

康。商品のアイデアは尽きないといいます。まだ「フェムケア」[※]という言葉が生まれる前から、女性の悩みに寄り添いたいとフェムケア商品を中心に物作りを始められたそうです。

※フェムケア：女性のという意味の Feminine とケアを合わせて作られた、女性の生活の質を向上させる支援全般を指す言葉。

商品の企画は社長も含め女性を中心とした社員みんなで意見を出し合い、医師など各分野の専門家にも相談し、実際の製造は協力会社に委託しているとのこと。企画がうまく進んでも商品化となると一筋縄ではいかないのが商品開

発。納得のいく商品が完成するまでに数年かかることもあるそうです。また、試作品ができ上がっても、例えば看板商品でもあるフンディーフンディーは、1年間スタッフで試着をして、その中で少しでも気になるところが出てきたら見直し、また試作をするという工程を経て誕生しました。

決して妥協しない物作りの心強い協力会社は50社にも上るといいます。ときにはそうした協力会社からも提案があるほど信頼関係が構築されています。

保険薬局という新しいマーケットに注目

さて、保険薬局仕入れマーケット(以下、マーケット)でフェムケア商品を中心に展開する会社ですが、出店のきっかけはまさに保険薬局にあったといいます。同社社員が薬局を訪れたときに、フリーペーパー Life が目にとまり、自分たちの商品と親和性があるのではないかと感じたそうです。そして、同社の商品を知って

もらう場として保険薬局があるのではないかと考え、早速マーケットにアプローチしたのだそうです。

確かに保険薬局は女性特有の悩みを抱えているお客さんに対して、商品提案ができる格好の場です。通販と違い、直接、商品を手にとってもらえるのも、商品の魅力を伝えるには効果的です。

人気商品は、ふんどしから生まれたショーツ、フンディーフンディー。鼠径部リンパを締め付けない作りになっているので、締め付けからくる不調を防ぎ、体をやさしくサポートしてくれます。コットン100%のWガーゼならではの柔らかさとサラッとした肌当たりは、これからの暑い季節にもお勧めです。体の冷えが気になる方にも、暑さがつらい方にも、一度お試しいただきたいすぐれものです。実際に手に取ってみるとサラッと心地よく、また色合いもとてもきれいです。ちなみに現在は女性用のみですが、まもなく満を持して男性用も発売されるそうです。



マーケットでの主な取り扱い商品。締め付け感ゼロシリーズコットンタイプブラトップ(左)は肩ゴムがなく着心地抜群。右下はピープー。フンディーフンディーのオーガニックコットンタイプ(マーケットではノーマルWガーゼタイプを取り扱い)

これからもお客さまの困りに寄り添う商品を

フェムケア商品が中心ではあるものの、少し視点の違う物もあります。それがマーケットでも人気のあるPeePo(ピープー)という携帯用ポリ袋トイレです。

元々は業務用おむつ処理袋として病院や介護施設で使われていたそうですが、東日本大震災のとき被災地で簡易トイレ袋として使用されたことをきっかけに、災害時のトイレの重要性が再認識され、携帯用として商品化されたものです。災害用に防災グッズとして常備しておくだけでなく、とても小型なので、いざという時のために、日ごろからカバンに入れて持ち運ぶこともできます。手を汚さずに衛生的に処理できる構造になっているのも魅力です。臭いが漏れないように袋が二重にできるので、介護の場面でも重宝します。

これからの方向性について、改めて社

長にうかがうと「お客さま、生産にご協力いただきました工場の皆さま、ご指導くださいました先生、ご尽力くださいました皆さまのおかげで今日があります。すべてに心より感謝いたしております。これからも初心を忘れず皆さまに寄り添い、喜んでいただける商品・情報を発信して参ります」とのこと。

これまでは健康を「守る」ことに注力してきたそうですが、これからは自分らしさや自分の力を取り戻すための、いわば「攻め」の物作りにも力を入れていきたいと廣田社長は言います。健康のための攻めの商品にも期待が高まります。



サードウェイハウスのスタッフ

保険薬局
仕入れマーケット



商品の仕入れは保険薬局仕入れマーケットで
ご利用には会員登録が必要です。
会員特別価格で仕入れられます。

新規会員登録は
<https://www.classamarket.net/regist.php> から。